



更新日: 2021/12/ 6

ームの基本設定の編集を行うことができます。

お問い合わせ基本設定

☒ サイトを確認

お問い合わせ一覧

製品に関するお問い合わせ

製品に関する疑問や質問にお答えします。

サイトに関するお問い合わせ

製品に関するお問い合わせ

ヘッダー文面です。ヘッダー文面です。ヘッダー文面です。ヘッダー文面です。ヘッダー文面です。ヘッダー文面です。ヘッダー文面です。

お名前 (必須)

Eメールアドレス (必須)

Eメールアドレス (確認用) (必須)

メッセージ

送信する

フッター文面です。フッター文面です。フッター文面です。フッター文面です。フッター文面です。フッター文面です。フッター文面です。

製品に関するお問い合わせ

ありがとうございました！

← TOPページ

フォームのタイトルです。ここで設定したタイトルがばくくずに表示されます。

れている数値の大きい順に、一覧に表示します。

質問側の問い合わせ一覧ページに表示される説明文です。

の入力欄の上部に表示されます。

画面で入力欄の下部に表示します。

完了後に表示されます。

完了後に表示されます。効果測定タグなどはこちらに設定してください。

があったとき、お問い合わせ者へ送信するかどうかを設定できます。  
を選択すると、お問い合わせ者へ送信するメールのタイトルと内容を設定できます。  
」を選択した場合、サイト管理で管理者メールの設定を行ってください。  
の設定を行わないとメールは送信されません。  
しメールをカスタマイズするには

があったとき、ここで設定したアドレスに通知されます。  
アドレスを設定する場合は、一つのアドレスを設定後に改行(Enterキー)して設定してくださ

場合、サイト管理で管理者メールの設定を行ってください。  
の設定を行わないとメールは送信されません。

：お問い合わせがあった場合でも、通知はありません。  
お問い合わせがあった旨の通知メールが送信されます。  
て**通知**：質問者からの問い合わせ内容が全て通知されます。「管理者送信メールの  
ド」を設定すると、お問い合わせ者からの問い合わせ内容が圧縮されてzipファイルで  
。個人情報を取得する場合は、パスワードの設定を推奨します。  
ここで設定したタイトルが、通知メールのタイトルになります。入力がない場合は、問い合  
ルを表示します。

有無を設定します。  
で「確認する」ボタンが表示され、入力内容の確認画面に遷移します。  
で「送信する」ボタンが表示され、即内容が送信します。

にデータを残さない場合は有効にします。

、連携を入力します。

行します。

合わせフォームを利用できます。  
合わせフォームの利用ができず、一覧や入力欄は表示しません。

## アクセス制限一

制限無し

制限有り

制限無し

制限有り

制限無し

制限有り

ログインユーザが登録したコンテンツからの問合せしか操作できない

制限無し

制限有り

ログインユーザが登録したコンテンツからの問合せしか操作できない

制限無し

制限有り

制限なしにすると、過去の問い合わせメールの内容を編集できるようになります。

設定に対してアクセス制限を設定をします。  
「制限有り」を選択すると、許可するグループを選択できます。

設定に対してアクセス制限を設定します。  
「制限有り」を選択すると、許可するグループを選択できます。

問い合わせメールに対してアクセス制限を設定します。  
「制限無し」:全てのユーザーがアクセスできます。  
「制限有り」:許可するグループを選択します。  
「ログインユーザが登録したコンテンツからの問合せしか操作できない」:ログインユーザが登録したコンテンツからの問合せしか操作できません。

問い合わせのダウンロードに対してアクセス制限を設定します。  
「制限無し」:全てのユーザーがアクセスできます。  
「制限有り」:許可するグループを選択します。  
「ログインユーザが登録したコンテンツからの問合せしか操作できない」:ログインユーザが登録したコンテンツからの問合せしか操作できません。

問い合わせメールの内容を編集できるようにするか・しないかを設定します。  
「制限有り」:内容を編集できません。  
「制限無し」:内容を変更できます。  
変更は、[問い合わせメール]のタブで各問い合わせの詳細画面で行えます。

☒ 返信を受け付けない。

☒ 利用しない   ☐ 利用する

 日

の設定項目です。

に対する返信用のメールアドレスを設定します。  
があると、問い合わせメールの詳細画面に、返信欄を表示するようになります。  
受け付けない→ON:ここで設定したメールアドレスへ返信できないようにします。  
受け付けない→OFF:メールを受け取りたい側のメールサーバの設定を入力します。  
すると返信が来た際に、設定したメールサーバに届くようになります。  
アドレス]で設定したメールで返信する際に表示される署名を設定します。

☐ 返信を受け付けない。

0/10

☒ 利用しない   ☐ 利用する

チェックを外すと、メールサーバなどの入力欄が表示されます。  
:110で、POP3でのみ対応が可能です。  
れているポート番号:995・POP3 over SSL/TLSには対応しておりません。  
メールサーバのメールがRCMSの問い合わせモジュールに取り込まれます。  
ルがついていないメールは新規の問い合わせとして受け付けるため、お礼メールの設定

内容

問い合わせに対する返信用のメールアドレスを設定します。  
ここに入力があると、問い合わせメールの詳細画面に、返信欄を表示するようになります。  
返信を受け付けない→ON:ここで設定したメールアドレスへ返信できないようにします。

返信を受け付けない→OFF:メールを受け取りたい側のメールサーバの設定を入力します。

これを設定すると返信が来た際に、設定したメールサーバに届くようになります。

受信エラーの数を表示します。  
エラーが10回を超えて受信停止のメッセージが出た場合は、基本設定ページの「更新する」をクリックすると解消します。

受信用メールサーバー(POP3)を入力します。

受信用メールサーバーのユーザーIDを入力します。

受信用メールサーバーのパスワードを入力します。

メールアドレス]で設定したメールで返信する際に表示される署名を設定します。